韓国語とハングル

日本の大学に設けられている韓国語学習の科目名は実に多種多様です。「韓国語」「朝鮮語」「韓国･朝鮮語」「コリア語」「ハングル（語）」など。いずれも朝鮮半島が韓国と北朝鮮に分断されているためですが、現に日本で教えられているのは、いずれも韓国の標準語です。本書も韓国の正書法や文法、発音に基づいて構成されています。

もともと「ハングル」というのは韓国語を書き表す文字の名前で、朝鮮時代の1443年、当時の王の世宗（セジョン）と学者の協力で表音文字が作られ、1446年に公布されました。

現在のハングルは母音を表す字母21個（ㅏ（ア）、ㅑ（ヤ）、ㅓ（オ）、ㅕ（ヨ）…など）と子音を表す字母19個（ㄱ、ㄴ、ㄷ、ㄹ…など）でできています。「ハングル」はローマ字と同じように子音文字と母音文字から構成されていますが、表記においては音節ごとにまとめて書きます（ㄱ［k］＋ㅏ（ア）［a］＝가（カ）［ka］）。

さて、韓国語は日本人が最も学びやすい外国語とされていますが、それは韓国語と日本語の語順や語法などが類似しているからです。また、助詞や敬語の使用などもとても似ています。それでは韓国語の特徴について見てみましょう。

1. 日本語と語順がほぼ同じ

韓国語と日本語は語順がほぼ同じです。

例 「私は　学校に　行きます。」
↓　↓　↓
「나는（ナヌン）　학교에（ハッキョエ）　갑니다（カムニダ）.」

2. 助詞がある

韓国語も日本語と同じく、体言に**助詞**が接続します。

例 「友だちといっしょに図書館で勉強をしました。」
「친구와（チング ワ） 같이（カチ） 도서관에서（トソグァネソ） 공부를（コンブルル） 했어요（ヘッソヨ）.」

3. 活用がある

韓国語も日本語と同じく、動詞・形容詞・助動詞など、その語の文法的機能や他の語への続き方に応じて語尾の形が変わります。

例 「友だちに会って、昼ご飯を食べたあと、映画を見ました。」
「친구를（チングルル） 만나서（マンナソ） 점심을（チョムシムル） 먹은（モグン） 후에（フエ） 영화를（ヨンファルル） 봤어요（ポァッソヨ）.」

4. 敬語がある

韓国語には日本語と同じく敬語がありますが、韓国語の場合、目上の人のことを「外」の人に話すときや話題にするときも敬語表現を使います。そのため**日本語**は「**相対敬語**」、**韓国語**は「**絶対敬語**」と言われています。

日本語：今、父はいません。（**相対敬語**）

韓国語：**지금（チグム） 아버지는（アボジヌン） 안（アン） 계십니다（ゲシムニダ）.**（**絶対敬語**）
（直訳：今、お父さんはいらっしゃいません。）

5. 固有語、漢字語、外来語などがある

韓国語の語彙は固有語、漢字語、外来語などに分類ができます。

（1）固有語

밥（パプ）（ご飯）、나무（ナム）（木）、몸（モム）（体）、해（ヘ）（太陽）、물（ムル）（水）、바람（パラム）（風）、사람（サラム）（人）、

사랑(愛)…

(2)漢字語

漢字語は本家本元の中国語起源の漢字語、日本語起源の漢字語、韓国独自の漢字語などがあります。漢字の読み方は日本語と違って、訓読みはなく音読みだけで、大半の漢字は1字1音です。

① 中国語起源の漢字語:산(山)、강(江)、동물(動物)、사면초가(四面楚歌)…

② 日本語起源の漢字語:맥주(麦酒)、방송(放送)、일요일(日曜日)、경제(経済)、야구(野球)、자동차(自動車)、철도(鉄道)…
입구(入口)、매상(売上)、소포(小包)、낙서(落書き)、입장(立場)、건물(建物)、할인(割引)*…

*下線部の単語はもともと和語であるが、韓国では漢字語扱い。

③韓国独自の漢字語:친구(親旧:友だち)、남편(男便:夫)、감기(感気:風邪)、공책(空冊:ノート)、명태(明太:スケトウダラ)、지갑(紙匣:財布)、선물(膳物:おみやげ)…

(3)外来語

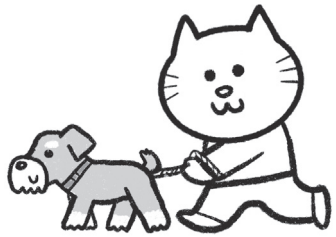
텔레비전(テレビ)、라디오(ラジオ)、볼펜(ボールペン)、카레라이스(カレーライス)、빌딩(ビル)…

韓国語の辞書に載っている語彙の6、7割は漢字語だと言われています。漢字語は日本語と発音が似ているものが多く、容易に意味を類推できる場合も多々あります。ただし漢字語であっても新聞や教科書などの書物ではほとんどハングルで表記しています。

6. 韓国語の品詞は全部で9つ

韓国語の品詞には、**①名詞**、**②代名詞**、**③数詞**、**④冠形詞**(日本語の連体詞と同じく、あとに続く名詞などを修飾・限定する。例:새 옷(新しい服)、헌책(古い本)、**⑤副詞**、**⑥助詞**、**⑦感嘆詞**、**⑧動詞**、**⑨形容詞**があります。また、日本の韓国語教育において、**存在詞**(「있다(いる、ある)、없다(いない、ない)」)や**指定詞**(「-이다(~である)」、「아니다(~でない)」)を取り上げることもあります。

7. 分かち書きがある(第3部「付録」③韓国語の띄어쓰기(分かち書き)参照)



ハングルのしくみと組み合わせ

まず、ハングルの1つの文字がどのようにできているのかを見てみましょう。ハングルの文字は子音文字と母音文字の組み合わせでできています。

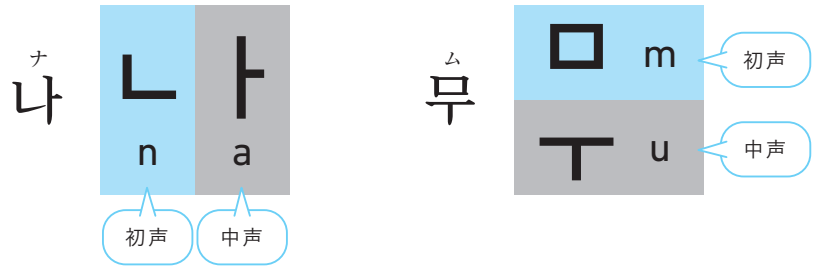
子音文字と母音文字の組み合わせは一般的に次のように2通りです。

(1) 子音文字＋母音文字

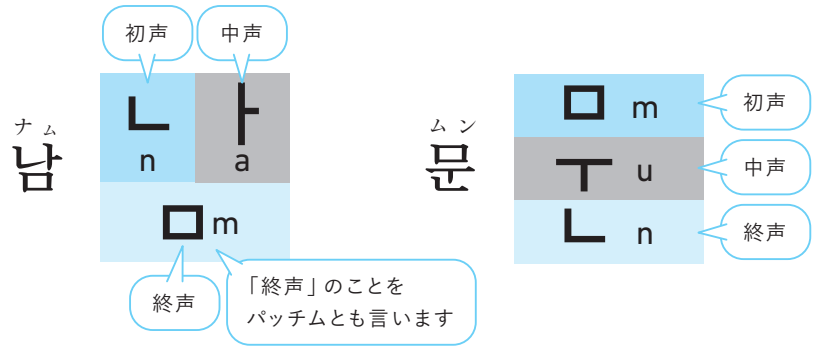
(2) 子音文字＋母音文字＋子音文字

最初の子音文字を「初声」、「初声」の右や下についている母音文字を「中声」、「初声」と「中声」の組み合わせの下についている子音文字を「終声（パッチム）」と言います。

(1) 子音＋母音〈나무（木）〉



(2) 子音＋母音＋子音〈남문（南門）〉



ハングルの文字と発音

1. 母音（1） 中声①〈単母音〉

TRACK 01

日本語の母音は「アイウエオ」の5つですが、それに当たる韓国語の母音は8つあります。つまり、「ウ、エ、オ」に当たる母音が2つずつあります。

かな	ハングル		発音	発音の詳細と単語
ア	ㅏ	아	[a]	「ア」より気持ち大きく口を開けて。 아이（子ども） 아우（弟） 유아（幼児）
イ	ㅣ	이	[i]	「イ」とほぼ同じ。 이유（理由） 이사（引っ越し） 나이（歳）
ウ	ㅜ	우	[u]	唇を丸くすぼめて前に突き出し「ウ」。 우표（切手） 우산（傘） 아우（弟）
	ㅡ	으	[ɯ]	「イ」の口構えで「ウ」。 으악（きゃー） 으로（～で） 나으면（治ったら）
エ	ㅐ	애	[ɛ]	「エ」より口を少し大きく開けて。 애교（愛嬌） 애기（赤ちゃん） 우애（友愛）
	ㅔ	에	[e]	「エ」とほぼ同じ。 에이（A） 에이스（エース） 도쿄에（東京に）
オ	ㅗ	오	[o]	唇を丸くすぼめて「オ」。 오이（キュウリ） 오빠（兄） 듀오（デュオ）
	ㅓ	어	[ɔ]	「ア」の口構えで「オ」。 어머니（お母さん） 어제（昨日） 피어요（咲きます）

母音だけの発音の文字を書くときは、初声がないことを表すために必ずㅇをつけます。

母音文字のㅏㅣㅐㅔㅓはㅇの右に、ㅜㅡㅗはㅇの下につきます。

여기가 한강입니까?
ヨギガ ハンガンイムニッカ

ここが漢江ですか。
(～です／ですか)〈합니다体①〉

基本例文

TRACK 23

1 A: 여기가 한강입니까 ?
ここが漢江ですか。
B: 네 , 한강입니다 .
はい、漢江です。

2 A: 그것은 영어 책입니까 ?
それは英語の本ですか。
B: 네 , 이것은 영어 책입니다 .
はい、これは英語の本です。

3 A: 그 책도 교과서입니까 ?
その本も教科書ですか。
B: 아뇨 , 교과서가 아닙니다 .
いいえ、教科書ではありません。

4 A: 한국은 처음입니까 ?
韓国は初めてですか。
B: 아뇨 , 처음이 아닙니다 .
いいえ、初めてではありません。

語句

1□여기:ここ□ - 가:～が□한강［漢江］ハンガン*ソウルの真ん中を流れる川□ - 입니까 ?:～ですか□네 : はい□ - 입니다 : ～です 2□그것 : それ□ - 은 : ～は□영어 책［英語 冊］: 英語の本*韓国語の場合、名詞と名詞をつなげるとき、「～の」に当たる「- 의」を省くことが多い□이것 : これ 3□그 : その□ - 도 : ～も□교과서［教科書］□아뇨 : いいえ□ - 가 아닙니다 : ～ではありません 4□한국［韓国］□처음 : 初めて□ - 이 아닙니다 : ～ではありません

文法ポイント

体言＋입니다 / 입니까 ?
イムニダ イムニッカ
～です／ですか〈합니다体①〉
ハムニダ

体言に「-입니다」をつけると「노트입니다 (ノートです)」「책입니다 (本です)」などのように丁寧な表現になります。体言の最後の文字のパッチムの有無に関係なく「-입니다」をつけます。

また、「～ですか」という疑問表現は、「노트입니까? (ノートですか)」「책입니까? (本ですか)」のように、「-입니까?」をつけます。

노트입니다 → 노트입니까 ?　　책입니다 → 책입니까 ?
ノートです　ノートですか　本です　本ですか

また、否定の「～ではありません」に当たる表現は「-이/가 아닙니다」です。パッチムのない体言には「-가 아닙니다/아닙니까?」、パッチムのある体言には「-이 아닙니다/아닙니까?」をつけます。

노트가 아닙니다
ノートではありません

책이 아닙니까 ?
本ではありませんか

基本例文の発音　［　］の中は発音通りのハングル表記

1□여기가□한강입니까? ［한강임니까］ □네□한강입니다 ［한강임니다］
2□그것은 ［그거슨］ □영어□책입니까? ［채김니까］ □이것은 ［이거슨］ □책입니다 ［채김니다］ 3□그 책도 ［그책또］ □교과서입니까? ［교과서임니까］ □아뇨□교과서가□아닙니다 ［아니다］ 4□한국은 ［한구근］ □처음입니까? ［처으밈니까］ □처음이 ［처으미］

トレーニング

「～です」は「-입니다」、「～ですか」は「-입니까?」!最後の文字だけ変えればいいか!

体言の終わり		～ですか	～です	～ではありません
パッチム〈有無〉		-입니까?	-입니다	-이/가 아닙니다
노트 (ノート)	無	노트입니까? (ノートですか)	노트입니다 (ノートです)	노트가 아닙니다 (ノートではありません)
어제 (昨日)	無	어제입니까? (昨日ですか)	어제입니다 (昨日です)	어제가 아닙니다 (昨日ではありません)
김치 (キムチ)	無	김치입니까? (キムチですか)	김치입니다 (キムチです)	김치가 아닙니다 (キムチではありません)
책 (本)	有	책입니까? (本ですか)	책입니다 (本です)	책이 아닙니다 (本ではありません)
오늘 (今日)	有	오늘입니까? (今日ですか)	오늘입니다 (今日です)	오늘이 아닙니다 (今日ではありません)
비빔밥 (ビビンバ)	有	비빔밥입니까? (ビビンバですか)	비빔밥입니다 (ビビンバです)	비빔밥이 아닙니다 (ビビンバではありません)

練習 1 次の表現を例のように直してみましょう。

例 김치 (キムチ)	김치입니까? (キムチですか)	김치입니다 (キムチです)	김치가 아닙니다 (キムチではありません)
신문 (新聞)			
잡지 (雑誌)			
노래 (歌)			
오늘 (今日)			

練習 2 日本語に直してみましょう。

(1) 생일은 토요일입니까? (생일: 誕生日、토요일: 土曜日)

(2) 이것은 비빔밥입니다. (이것: これ、비빔밥: ビビンバ)

(3) 저기가 남대문시장입니까? (남대문시장: 南大門市場)

(4) 그것은 한국 드라마가 아닙니까? (한국: 韓国、드라마: ドラマ)

練習 3 韓国語に直してみましょう。(「-입니까?/입니다」を使って)

(1) 今日は誕生日です。(今日: 오늘、誕生日: 생일)

(2) それはトッポキですか。(それ: 그것、トッポキ: 떡볶이)

(3) あそこが南山ですか。(あそこ: 저기、南山: 남산)

(4) これはオイキムチではありません。(オイキムチ: 오이김치)

暮らしの韓国語単語 1〈指示語〉

この	その	あの	どの	ここ	そこ	あそこ	どこ
이	그	저	어느	여기	거기	저기	어디
これ	それ	あれ	どれ	*両者がすでに知っていることについては「그、거기、그것」を使います。			
이것	그것	저것	어느것				